

密着！ NPO中間支援団体

特定非営利活動法人 北海道 NPO サポートセンター(北海道札幌市)



今号より新連載「密着！NPO 中間支援団体」が始まります。

こちらは、今日の全国各地の NPO 中間支援団体を取り巻く状況をレポートするもので、基本的な情報を聞きながら、当該団体の取り組みについて代表者からコメントをもらって、事業などスポットを当てます。

すでに存在する中間支援団体同士のネットワー

クづくりを強固にし、新たなネットワークづくりの一助とするとともに、現場でがんばっている NPO 団体等へ情報発信していくコーナーにするようにと考えております。

記念すべき第 1 回の取材先は、特定非営利活動法人北海道 NPO サポートセンターです。こちらの理事・事務局長の小林^{しげのぶ}信さん(写真)と、理事の北村美恵子さんにお話を伺いました。

【基本情報】

— 団体名称は？

北海道 NPO サポートセンター。

— 団体設立年は？

1998 (平成 10) 年 3 月設立。

— 団体の形態は？

(法人格の有無、有の場合はその取得年)

特定非営利活動法人。

1999 (平成 11) 年 4 月法人登記。

— 職員数とその確保の方法は？

常勤スタッフは 9 名 (アルバイトの 2 名も含む)。

— 年齢層は？

20 代から 60 代まで、まんべんなく在籍し、このうち 30 代が 3 人となっている。「特段意識したわけではなく、本当にたまたまこうなった」(小林さん)とのこと。

— 平均給与は？

アルバイトも含めて全員を平たくすると、月額にして 17~18 万円とのこと。

【団体の事業について】

— 実施している具体的な中間支援活動は？

a 情報提供・相談業務 b 人材育成支援 c 他団体との連携支援 d 資金・運営支援 e その他

「NPO 団体をつくりたい人に対して、つくった後の支援をしなければならないと考えている。このままだと 10 年後には、NPO 法人数が純減になってしまうので、このような現状でなにができるのか、法人形態にはこだわらずに支援しないとイケません」と小林さん。北村さんは「それぞれの NPO 法人自身の資金繰りに対して、さまざまなアプローチで支援したい」とし、「北海道 NPO サポートセンターでもかかわって

いる NPO バンクなどで具体的に支援していきたい」と言います。

— 特に力を入れている事業は？

1995 (平成 7) 年設立で 1999 (平成 11) 年法人認証登記の「NPO 推進北海道会議」、2002 (平成 14) 年 10 月認証登記の「北海道 NPO バンク」などの事務局機能を北海道 NPO サポートセンターで果していること。その結果、資金の場の提供を行うことに力を入れることとなっている。

— 事業の種類は？

(自主事業、連携事業、委託事業とその事業名)

下記のとおり、さまざまな事業に取り組んでいる。

■自主事業・

他団体への各種サポート事業、事務受託事業、講座・研修事業、書籍『北海道 NPO 情報』制作販売ほか。

■連携事業・

市民社会創造ファンド(東京都)で行っている SSCS インターンシップ奨励プログラムの 1 年間の受入、北海道社会福祉協議会へ講師を派遣する「福祉 NPO 移行支援」、会計事務支援ネットとの「会計相談・会計セミナー」など。

■委託事業・

北海道や札幌市からの委託事業が多数あり。

— 今までの行政との協働の実績は？

「何と言っても北海道 NPO バンクです」と北村さん。

こちらは、2002 (平成 14) 年 12 月に北海道が財団法人北海道地域活動振興協会を通じて 1500 万円を出資し、翌年 2 月には札幌市が融資原資を目的とした 500 万円の補助を行い、北海道 NPO バンクの原資が確保できることとなった。

それにより、北海道における地域コミュニティ等の支援に取り組む NPO 等市民

活動団体に対して資金提供をすることができた。

— 主な広報手段と工夫しているポイントは？

「特に工夫していることはありません」と小林さん。ただ、一般的にやっているとと思われること(例えば、役所に手づくりパンフレットを置く、ホームページにて情報を発信するなど)はしているとのこと。

【将来に向けて】

— WAM の助成への要望や今後の展望は？

長寿・子育て・障害者基金の地域活動助成(旧地方分)における社会福祉協議会が担っている役割の「お手伝いができるのではないか」と小林さん。道内での蓄積してきた情報やノウハウを駆使できるので、必ず役に立てるのは、とのこと。

また、WAM の平成 21 年度助成事業「特別助成」の高齢者・障害者福祉基金において、「福祉 NPO 法人の運営力・経営力強化事業」で助成を受けています。

北海道内の NPO 等団体への支援において、今後も北海道 NPO サポートセンターは、より重要な役割を担うことになるでしょう。



多様な業務をこなしている事務所の風景